

『流水文化2011』

枠を越えて知をつなぐ

第5次越知町総合振興計画

【2011—2020】



越 知 町

『流水文化2011』

枠を越えて知をつなぐ

第5次越知町総合振興計画

【2011—2020】

越 知 町

はじめに



越知町長 吉岡 珍正

昨今、我が国は、予想を上回る少子高齢化の進行、国際的な環境問題、高度情報化の飛躍的な発展など、あらゆる分野で大きな変革の時期にあります。

また、東日本大震災を教訓として、防災に対する認識の向上とともに、人の絆の大切さが見直されています。

越知町も人口減少、産業衰退、財政規模の縮小などの問題に直面しており、より効率的・効果的な町運営と、協働による町づくりが強く求められています。

越知町では、平成2年に第三次越知町総合振興計画「越知・流水文化構想」を策定し、コスモスとともに、流水文化は、本町のテーマとして町民に定着してきました。平成13年には第四次越知町総合振興計画「流水文化2001プラン～さらなる飛躍のために～」を策定し、町民の皆さまのご協力のもと、多様化・高度化する地域のニーズに対応してまいりました。

第五次越知町総合振興計画「流水文化2011～枠を越えて知をつなぐ～」では、これまでの流水文化の想いを受け継ぎつつ、本町の強みである人の絆の強さを最大限に活かし、「協働」を重要な視点として取り入れていきます。そのためには、既存の仕組みや制度、世代、団体などの枠組みを越えて、町民一人ひとりの知恵と知識をつなぎあわせ、これまで生まれ、受け継がれてきた歴史・自然・文化・教育・産業を効果的に組み合わせることが必要です。そうすることで、相乗効果が生まれ、新たな価値の創造に結びつき、地域に活力を生み出すことができると信じています。

本計画は、町民意向調査やワークショップによるニーズや課題、アイデアの抽出など、町民と行政との協働により手づくりで創り上げられました。

今後も、将来像の実現のため、町民の皆さまの主体的な参加・参画が必要不可欠であり、町民の皆さまの町政への一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

最後に、本計画の策定にあたり、慎重な審議をいただきました審議会委員の皆さま、町議会ならびに関係各位に厚く御礼申し上げます。

平成23年6月

CONTENTS

● 目次 ●

第1編 序論

第1章	総合振興計画策定の趣旨	8
	1. 総合振興計画策定の趣旨	8
	2. 計画の根拠と位置付け	8
第2章	総合振興計画の構成	9
	1. 計画の構成及び期間	9
第3章	越知町の概要	10
	1. 越知町の自然環境	10
	2. 越知町の歩み	11
	3. 越知町の強み	12
第4章	越知町の現状と課題	14
	1. 人口の推移と構成	14
	2. 産業の動向	17
	3. 財政状況	18
	4. 課題	19
第5章	町民ニーズの方向性	20

第2編 基本構想

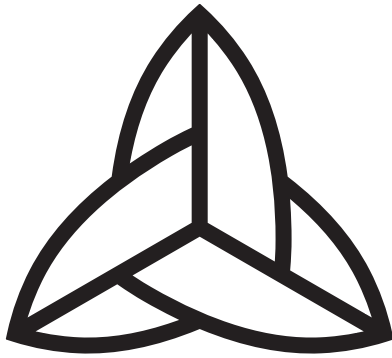
第1章	基本構想の全体像	24
第2章	越知町の将来像	25
第3章	まちづくりの理念	26
第4章	施策の大綱	27
	1. 越知流保健・医療・福祉の充実	28
	2. 地域資源を活かした産業の振興	30
	3. 安心安全を守る社会基盤整備	32
	4. 絆でつむぐ教育・文化の振興	33
	5. 協働促進と自然環境の保全・活用	35

第3編 基本計画

第1章	基本計画の位置づけ	38
1.	計画の役割	38
2.	計画の期間	38
3.	計画推進の基本方針	39
第2章	各論	40
1.	越知流保健・医療・福祉の充実	40
2.	地域資源を活かした産業の振興	42
3.	安心安全を守る社会基盤整備	44
4.	絆でつむぐ教育・文化の振興	46
5.	協働促進と自然環境の保全・活用	48

第4編 資料集

1.	町民意向調査(アンケート)	52
1.	調査の概要	52
(1)	回答者の属性	52
(2)	調査方法	52
(3)	回収結果	52
2.	調査結果	53
(1)	評価方法	53
(2)	全体評価	53
(3)	分野別評価	54
2.	ワークショップ(意見交換会)	62
1.	ワークショップ開催概要	62
2.	各グループのまとめ	62
3.	中学生ワークショップ	64
1.	ワークショップ開催概要	64
2.	作成されたプロジェクト	64
4.	越知町振興計画審議会条例	66
5.	越知町振興計画審議会委員	67
6.	諮問・答申	68
7.	策定の経過	70



越 知 町

第5次越知町総合振興計画

流水文化 2011 枠を越えて知をつなぐ

平成 23 年 6 月

発 行：越 知 町

編 集：越知町企画課
